

<教科の教育目標>

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。
 (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。(3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

<評価の観点>

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度

月	単元	時間	学習内容	観点(番号)	評価規準	評価方法
4月	【地理】 世界の姿	5	・六大陸、三大洋 ・緯度、経度 ・地球儀と世界地図	①②③	世界の姿 ①緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。 ②世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ③世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
5月	【地理】 日本の姿 人々の生活と環境	10	・日本の位置 ・時差、日本の領土 ・日本の山地・平野・川、気候 ・世界の様々な気候 ・世界各地の生活 ・世界の衣食住、宗教	①②③	日本の姿 ①我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。 ②日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ③日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 人々の生活と環境 ①人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。 ①世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。 ②世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ③世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
6月	【歴史】 歴史の流れと時代区分 人類の登場から文明の発生へ 東アジアの中の倭	11	・時代区分 ・人類の進化、文明、宗教 ・縄文、弥生時代	①②③	歴史の流れと時代区分 ①年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。 ①資料から歴史に関わる情報を読み取ったり、年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。 ②時期や年代、推移、現在の私たちがのつながりなどに着目して、歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現している。 ③過去を継承しつつ、現在に生きる自身の視点から歴史に問いかけ、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 人類の登場から文明の発生へ ①世界の古代文明や宗教のおこりをとくに、世界の各地で文明が築かれたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。 ②古代文明や宗教が起こった場所や環境に着目して、文明や宗教の特徴を比較して考察し、共通点に気付くなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③世界の古代文明や宗教のおこりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 東アジアの中の倭 ①日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和政権による統一の様子と東アジアとのかわりなどをとくに、東アジアの文明の影響を受けながらわが国で国家が形成されていったことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。 ②農耕の広まりや生産技術の発展に着目して、農耕の広まりが生活や社会に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③日本列島における国家形成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト

7月	【歴史】 中国にならった国家づくり 展開する天皇・貴族の政治	10	・ヤマト王権 ・律令国家 ・天平文化 ・摂関政治 ・国風文化	①②③	<p>中国にならった国家づくり</p> <p>①律令国家の確立に至るまでの過程をもとに、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家のしくみが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化に着目して、東アジアの動きが政治や文化に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③律令国家の形成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p> <p>展開する天皇・貴族の政治</p> <p>①摂関政治をもとに、天皇や貴族による政治が展開したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化に着目して、東アジアの動きが政治や文化に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③古代の文化と東アジアとの関わりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
8・9月	【地理】 世界の諸地域	12	・アジア州 ・ヨーロッパ州	①②③	<p>アジア州</p> <p>①アジア州をいくつかの地域に分けて人口増加と急激な経済発展によるさまざまな影響を整理し、地域ごとの違いをふまえながらアジア州全体の地域的特色や課題を理解している。</p> <p>②他地域との結びつきやアジア州という地域に着目し、人口増加と急激な経済発展を取り上げて、アジア州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を多面的・多角的に考察、表現させる。</p> <p>③人口増加と急激な経済発展を中心に、アジア州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を主体的に追究し解決しようとしている。</p> <p>ヨーロッパ州</p> <p>①ヨーロッパ州に暮らす人々の生活をもとに、ヨーロッパ州の地域的特色を大観し、EU統合や文化の多様性に関わる課題が地域的特色の影響を受けて独自の様相を見せていることを理解する。</p> <p>②他地域との結びつきや地域などに関わる視点に着目して、EU統合や文化の多様性に関わる課題の要因や影響をヨーロッパ州の地域的特色と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③日本との比較を軸にしながら、ヨーロッパ州の人々の生活に関心をもち、地域的特色及びEU統合や文化の多様性に関わる課題を意欲的に追究しようとしている。</p>	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
10月	【地理】 世界の諸地域	9	・アフリカ州 ・北アメリカ州	①②③	<p>アフリカ州</p> <p>①アフリカ州の人々の生活や産業の特色を歴史的背景をふまえて理解しているとともに、資料からアフリカ諸国とヨーロッパ諸国との関係の深さを調べまとめている。</p> <p>②一つの国が輸出品を特定の農産物や鉱産資源に頼るようになった原因を追究し、そのような貿易形態の問題点を多面的・多角的に考察し、解決に向けて選択・判断している。</p> <p>③モナルチャーエー経済やヨーロッパとの関係に着目しながら、アフリカ州の地域的特色に関心を高め、課題の解決を主体的に追究しようとしている。</p> <p>北アメリカ州</p> <p>①多様な民族が暮らすアメリカ合衆国において、広大な国土を利用して大規模な農業が行われていることや世界をリードし続けている工業の姿について理解しまとめている。</p> <p>②北アメリカ州の地域的特色や課題を、そこに暮らす人々の生活のようすをもとに、多面的・多角的に考察している。</p> <p>③世界に大きな影響を与える北アメリカ州の産業や文化について主体的に追究し、課題を解決しようとしている。</p>	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
11月	【地理】 世界の諸地域	13	・南アメリカ州 ・オセアニア州	①②③	<p>南アメリカ州</p> <p>①多様な文化を受け入れながら独自の文化を形成してきた歩みと、経済成長を遂げた国とそうでない国とが共存する地域の姿を理解するとともに、ブラジルでは経済発展が進む一方で、経済格差などの問題が生じていることを、本文や資料から調べまとめている。近年の顕著なブラジルの経済成長の要因と、経済成長とともにSDGsに関連して環境問題が起きていることやその解決を多面的・多角的に考察している。</p> <p>③多民族の共存や近年の経済成長に着目しながら、南アメリカ州の地域的特色と農地や鉱山の開発の地域に対する影響を主体的に追究し、解決しようとしている。</p> <p>オセアニア州</p> <p>①自然環境の影響を受けながら生活するオセアニア州に暮らす人々の様子や、多文化社会の問題点を克服しながら多様な民族が共存するオーストラリアやニュージーランドの社会を理解するとともに、地図や統計資料などから、オセアニア州とアジア州との深い関係を調べまとめている。</p> <p>②オセアニア州の国々が、旧宗主国であるヨーロッパの国と密接な関係を保ちながら、近年アジアとのつながりを深めている理由や課題を多面的・多角的に考察している。</p> <p>③広大な海洋を背景に展開される生活や、オーストラリアやニュージーランドの多文化社会に着目しながら、オセアニア州の地域的特色や地域の新たな課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
12月	【歴史】 武士の世の始まり	9	・武士団 ・鎌倉幕府 ・鎌倉文化	①②③	<p>①鎌倉幕府の成立などをもとに、武士が台頭して、主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②武士の政治への進出と展開や貴族の政治との違いに着目して、武家政治の特徴を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代から中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③武家政治の成立とユーラシアの交流について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト

1月	【歴史】 武家政権の 内と外 人々の結び つきが強まる 社会	12	・元寇 ・南北朝時代 ・室町幕府	①②③	<p>武家政権の内と外</p> <p>①鎌倉幕府の成立などをとくに、武士が台頭して、主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②武士の政治への進出と展開や貴族の政治との違いに着目して、武家政治の特徴を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代から中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③武家政治の成立とユーラシアの交流について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p> <p>人々の結びつきが強まる社会</p> <p>①農業など諸産業の発達、都市や農村における自治的なくみみの成立、多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などをもとに、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②農業や商工業の発達に着目して、民衆の成長が社会に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③民衆の成長と新たな文化の形成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
2月	【歴史】 大航海に よって結び つく世界	7	・ルネサンス、宗教改革 ・大航海時代 ・南蛮文化	①②③	<p>①ヨーロッパ人來航の背景とその影響をもとに、近世社会の基礎がつけられたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②交易の広がりとその影響に着目して、アジアにヨーロッパが進出する中で、世界の交易の空間的な広がりが生み出され、日本とヨーロッパ諸国の接触が起こったことや、日本の政治や文化に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③世界の動きについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
3月	【歴史】 戦乱から全 国統一へ 武士による 全国支配の 完成	7	・信長・秀吉による全 国統一 ・桃山文化 ・幕藩体制の始まり	①②③	<p>戦乱から全国統一へ</p> <p>①織田・豊田による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などをもとに、近世社会の基礎がつけられたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②統一政権の諸政策の目的に着目して、中世社会から近世社会への変化が生み出され、日本の政治や文化に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③統一事業について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p> <p>武士による全国支配の完成</p> <p>①江戸幕府の成立と大名統制、領国などの幕府の対外政策と対外関係をもとに、幕府と藩による支配が確立したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②統一政権の諸政策の目的に着目して、江戸幕府により全国を支配するしくみが作られ、安定した社会が構築されたことを考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③江戸幕府の成立と対外関係について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト

<教科の教育目標>

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。
 (1)我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(2)社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。(3)社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

<評価の観点>

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度

月	単元	時間	学習内容	観点(番号)	評価規準	評価方法
4月	【地理】 日本の姿 世界と比べた日本の地域的特色	5	・日本の位置 ・時差、日本の領土 ・日本の山地・平野・川、気候	①②③	日本の姿 ①我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。 ②日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ③日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 世界と比べた日本の地域的特色 ①日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。 ②少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解している。 ③日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。 ④国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。 ①「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国の国土の特色を大観し理解している。	授業内評価・定期考査 提出物・小テスト
5月	【地理】 世界と比べた日本の地域的特色 【歴史】 戦乱から全国統一へ	9	・人口、資源、エネルギー ・信長、秀吉による全国統一 ・戦国時代の文化	①②③	①日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けている。 ②「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③日本の地域的特色と地域区分について、SDGsを意識して再生可能エネルギーや自然環境の保全などよりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 戦乱から全国統一へ ①信長・秀吉による統一事業とその当時の対外関係、戦国大名や豪商などの生活・文化の特色などの知識をもとに、中世社会の荘園制の崩壊と仏教勢力の衰退により、近世社会の基礎がつけられたことを理解し、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を効果的に調べ、まとめている。 ②統一政権の諸政策の目的に着目して、中世社会から近世社会への変化が生み出され、日本の政治や文化に与えた影響などを、事象を相互に関連づけるなどして、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③信長・秀吉による統一事業や桃山文化について、「章の問い」と関連づけながら「全国統一が進むなかで、社会はどのように変化したのだろうか」という「節の問い」を主体的に追究しようとしている。	授業内評価・定期考査 提出物・小テスト
6月	【地理】 世界と比べた日本の地域的特色 【歴史】 戦乱から全国統一へ	13	・日本の農林漁業・工業	①②③	世界と比べた日本の地域的特色 ①日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。 ②少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解している。 ③日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。 ④国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。 ①「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国の国土の特色を大観し理解している。 ①日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けている。 ②「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③日本の地域的特色と地域区分について、SDGsを意識して再生可能エネルギーや自然環境の保全などよりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 戦乱から全国統一へ ①信長・秀吉による統一事業とその当時の対外関係、戦国大名や豪商などの生活・文化の特色などの知識をもとに、中世社会の荘園制の崩壊と仏教勢力の衰退により、近世社会の基礎がつけられたことを理解し、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を効果的に調べ、まとめている。 ②統一政権の諸政策の目的に着目して、中世社会から近世社会への変化が生み出され、日本の政治や文化に与えた影響などを、事象を相互に関連づけるなどして、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③信長・秀吉による統一事業や桃山文化について、「章の問い」と関連づけながら「全国統一が進むなかで、社会はどのように変化したのだろうか」という「節の問い」を主体的に追究しようとしている。	授業内評価・定期考査 提出物・小テスト
7月	【地理】 日本の諸地域 【歴史】 武士による全国支配の完成	10	・九州地方 ・江戸幕府の政治の特色 ・幕藩体制、「鎖国」体制 ・江戸時代の国内産業と交通の整備、文化	①②③	九州地方 ①地図や資料から、九州地方の自然環境の特色やそれを生かした産業、自然災害や防災への取り組みを読み取り、九州地方の地形や気候などの自然環境に関する特色や、人々の生活や産業と自然環境とのかかわりについて理解している。 ②自然環境に注目しながら、九州地方に暮らす人々の生活と産業との関係について多面的・多角的に考察している。 ③九州地方の自然環境と生活、産業との関係について関心をもち、九州地方の特色を主体的に追究しようとしている。 武士による全国支配の完成 ①江戸幕府の成立と大名統制や、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係をもとに、幕府と藩による支配が確立したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を効果的に調べ、まとめている。 ②統一政権の諸政策の目的に着目して、江戸幕府によって全国を支配する仕組みがつけられ、安定した社会が構築されたことなどを、事象を相互に関連づけるなどして、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③江戸幕府の成立と対外関係について、「章の問い」と関連づけながら「江戸幕府はどのようにして全国を支配したのだろうか」という「節の問い」を主体的に追究しようとしている。	授業内評価・定期考査 提出物・小テスト

8・9月	【地理】 日本の諸地域	12	・中国・四国地方 ・近畿地方	①②③	中国・四国地方 ①地図や資料から、中国・四国地方の交通・通信網による結びつきを具体的にとらえ、他地域との結びつきに注目した視点で産業や生活の変化を理解している。 ②他地域との結びつきや産業の変容を、人や物の移動の量や方向から多面的・多角的に考察している。 ③中国・四国地方の歴史や地形、他地域との結びつきに関心をもち、それを主体的に追究している。 近畿地方 ①地図や資料から、近畿地方の自然環境や歴史的景観の保全について読み取り、環境保全に注目した視点から、近畿地方の地域的特色を理解している。 ②自然環境や歴史的景観の保全に注目しながら、そこに住む人々の生活や産業の変化などとの関係について、原因と対策、目的の面から多面的・多角的に考察している。 ③自然環境や歴史的景観の保全の視点からみた近畿地方の地域的特色に関心をもち、自然環境や人々の生活、産業などと関連させながら、主体的に追究している。	授業内評価・定期考査 提出物・小テスト
10月						
11月	【地理】 日本の諸地域 【歴史】 天下泰平の世	11	・中部地方 ・身分統制下での暮らし ・諸産業の発達 ・陸と海の交通	①②③	中部地方 ①さまざまな資料を活用して、中部地方の三つの地域の産業の特色と変化を読み取り、その地形や自然環境などにより異なる産業が発達したことを理解している。 ②中部地方の三つの地域において、さまざまな産業に違いがある理由や、それぞれの産業が発達した理由について多面的・多角的に考察している。 ③産業の視点からみた中部地方の特色に関心をもち、自然環境や人々の生活と関連させながら、主体的に追究している。 天下泰平の世 ①身分制と農村の様子、産業や交通の発達、文化の広がりをとらえ、町人文化が都市を中心に形成されたことと、各地方の生活文化が生まれたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を効果的に調べ、まとめている。 ②産業の発達と文化の新しい手の変化に着目し、都市を中心とした経済が形成されていくなかで、日本の文化の空間的な広がりが生み出され、それを背景として各地方の生活文化が生まれたことや、生産技術の向上や交通の整備と町人文化の特徴などを、事象を相互に関連づけるなどして、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③身分制と農村の様子、産業や交通の発達、元禄文化について、「章の問い」と関連づけながら「なぜ江戸時代に産業や経済が発達したのだろうか」という「節の問い」を主体的に追究しようとしている。	授業内評価・定期考査 提出物・小テスト
12月	【地理】 日本の諸地域 【歴史】 欧米諸国における「近代化」	9	・関東地方 ・市民革命 ・産業革命	①②③	関東地方 ①関東地方の地域的特色やそれと関連する事象とそこに生ずる課題について理解している。 ②関東地方における人口の集中が成立する条件を、地域の広がりや他地域との結びつき、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と関連づけて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地域の広がりや他地域との結びつき、人々の対応などに着目しながら、関東地方に暮らす人々の生活に監視をもち、地域的特色や地域の課題を意欲的に追求しようとしている。 欧米諸国における「近代化」 ①欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどをもとに、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を効果的に調べ、まとめている。 ②工業化の進展とそれに伴う政治や社会の変化に着目して、近代化により欧米諸国の政治や社会がどのように変化したかを、事象を相互に関連づけるなどして、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③欧米諸国における近代化の成立とアジア諸国の動きについて、「章の問い」と関連づけながら「欧米諸国から始まった近代化とは、どのような変化なのだろうか」という「節の問い」を、主体的に追究しようとしている。	授業内評価・定期考査 提出物・小テスト

1月	<p>【地理】 日本の諸地域</p> <p>【歴史】 開国と幕府の終わり 新しい価値観の下で</p>	11	<ul style="list-style-type: none"> ・東北地方 ・開国、幕末 ・明治維新 ・富国強兵 	①②③	<p>東北地方</p> <p>①地図や写真・雨温図などから、東北地方の自然環境の特色や、伝統的な祭りや工芸品の特色を読み取り、東北地方の地域的的特色について理解している。</p> <p>②東北地方の産業の発達を写真や地図・グラフなどを活用してとらえ、人々の生活の変化と、それにもなう東北地方の産業の課題を多面的・多角的に考察している。</p> <p>③東北地方を伝統的な祭りや工芸品、町なみの特色など生活・文化の視点から、関心をもって主体的に追究している。</p> <p>開国と幕府の終わり</p> <p>①欧米諸国のアジア進出による中国の動き、日本の開国と貿易の開始による政治的、経済的、社会的な影響を理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②工業化の進展と政治や社会の変化に着目して、欧米諸国の市場や原料供給地を求めたアジアへの進出が、日本の政治や社会に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動きについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p> <p>新しい価値観の下で</p> <p>①富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などをとらえ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②明治政府の諸改革の目的に着目して、諸改革が政治や文化や人々の生活に与えた影響を考察したり、明治維新について、近世の政治や社会との違いに着目して、近世から近代への転換のようすを考察したりするなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③明治維新と近代国家の形成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	授業内評価・定期考査 提出物・小テスト
2月	<p>【地理】 日本の諸地域</p> <p>【歴史】 近代国家への歩み</p> <p>帝国主義と日本 アジアの強国の光と影</p>	13	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道地方 ・明治政府の外交政策 ・自由民権運動 ・大日本帝国憲法 ・帝国主義 ・日清戦争、日露戦争 	①②③	<p>北海道地方</p> <p>①地図や雨温図、統計資料などから北海道地方の地域的的特色に関する情報を読み取り、北海道地方について、自然環境に注目した視点から地域的的特色を理解している。</p> <p>②産業や開発の歴史に関する特色あることがらに注目して、自然環境や外国とのかかわりなどと関連付けて多面的・多角的に考察している。</p> <p>③自然環境に注目した視点から、自然環境・産業や都市の発展と変化などに関心をもち、北海道地方の特色を主体的に追究しようとしている。</p> <p>近代国家への歩み</p> <p>①自由民権運動、大日本帝国憲法の制定をもとに、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、日本の国際的な地位が向上したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②議会政治や政治の展開に着目して、世界との関係や、現代の政治とのつながりを考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③議会政治の始まりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p> <p>帝国主義と日本</p> <p>①条約改正、日清・日露戦争などをとらえ、日本の国際的な地位が向上したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②外交や戦争の展開に着目して、世界との関係や現代の政治とのつながりを考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③国際社会との関わりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p> <p>アジアの強国の光と影</p> <p>①日本の産業革命とこの時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などをとらえ、日本で近代産業が発達し、近代文化が形成されたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②近代化がもたらした文化への影響に着目して、産業の発展が国民生活や文化に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③近代産業の発達と近代文化の形成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	授業内評価・定期考査 提出物・小テスト
3月	<p>【地理】 日本の諸地域</p> <p>【歴史】 帝国主義と日本 アジアの強国の光と影</p>	12	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域の調査 ・日本の工業化 ・社会問題の発生 ・大日本帝国憲法 ・帝国主義 ・日清戦争、日露戦争 	①②③	<p>身近な地域の調査</p> <p>①観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、まとめ方の基礎を理解している。</p> <p>①地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的スキルを身に付けている。</p> <p>②地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p> <p>帝国主義と日本</p> <p>①条約改正、日清・日露戦争などをとらえ、日本の国際的な地位が向上したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②外交や戦争の展開に着目して、世界との関係や現代の政治とのつながりを考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③国際社会との関わりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p> <p>アジアの強国の光と影</p> <p>①日本の産業革命とこの時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などをとらえ、日本で近代産業が発達し、近代文化が形成されたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②近代化がもたらした文化への影響に着目して、産業の発展が国民生活や文化に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③近代産業の発達と近代文化の形成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	授業内評価・定期考査 提出物・小テスト

<教科の教育目標>

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。
 (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(2) 社会的な事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。(3) 社会的な事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

<評価の観点>

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度

月	単元	時間	学習内容	観点(番号)	評価規準	評価方法
4月	【歴史】 第一次世界大戦と民族独立の動き 高まるデモクラシーの意識	10	・第一次世界大戦 ・大正デモクラシー ・社会運動の広まり ・大正時代の文化	①②③	第一次世界大戦と民族独立の動き ①第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きをもとに、第一次世界大戦前後の国際情勢および日本の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。 ②世界の動きと日本の関係に着目して、第一次世界大戦による世界の変化や影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③第一次世界大戦前後の国際情勢について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 高まるデモクラシーの意識 ①国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化をもとに、第一次世界大戦前後の国際情勢および日本の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。 ②世界の動きとわが国の関係に着目して、第一次世界大戦による日本の社会の変化や影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	授業内評価 定期調査 提出物・小テスト
5月	軍国主義と日本の行方	12	・世界恐慌と各国の対応 ・政党政治の終わり ・満州事変から日中戦争 ・修学旅行事前学習	①②③	軍国主義と日本の行方 ①経済的世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦が始まるまでの日本の政治・外交の動きなどをもとに、軍部の台頭から戦争までの経過を理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。 ②経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化に着目して、二度目の世界大戦が起こった背景を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③経済的世界的な混乱と社会問題の発生などについて、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 古都を訪れ、日本の文化や歴史に触れることで、自分たちの国を知ると共に、広い知識と豊かな情操を育てる。	授業内評価 定期調査 提出物・小テスト
6月	アジアと太平洋に広がる戦線 敗戦から立ち直る日本	14	・第二次世界大戦 ・戦時下の国民生活 ・ボツダム宣言と日本の敗戦 ・日本国憲法 ・日本の独立と冷戦	①②③	アジアと太平洋に広がる戦線 ①第二次世界大戦中の日本の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、戦時下の国民の生活などをもとに、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。 ②世界の動きと日本との関連に着目して、二度目の世界大戦が起こった理由やその戦争の影響を世界的な視野で考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③第二次世界大戦と人類への惨禍について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 敗戦から立ち直る日本 ①冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。 ②高度経済成長、国際社会との関わり、冷戦の終結などを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。 ③諸改革の展開と国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ④現代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 ⑤これまでの学習を踏まえ、歴史と私たちとのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ⑥現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	授業内評価 定期調査 提出物・小テスト

7月	世界の多極化と日本の成長 これからの日本と世界	10	<ul style="list-style-type: none"> 高度経済成長 東アジアとの新たな関係 石油危機 冷戦終結 	①②③	世界の多極化と日本の成長 ①高度経済成長、国際社会とのかわりなどをもとに、日本の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において日本の役割が大きくなってきたことを理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。 ②政治の展開と国民生活の変化に着目して、国民生活への影響と国際平和の実現への努力について考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③日本の経済の発展について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 これからの日本と世界 ①冷戦の終結をもとに、国際協調の平和外交の推進、開発途上国への援助などもふまえ、国際社会においてわが国の役割が大きくなってきたことを理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。 ②政治の展開と国民生活の変化に着目して、国民生活への影響と国際平和の実現への努力について考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③グローバル化する世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
8・9月	【公民】 現代社会 日本国憲法	15	<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化、情報社会、グローバル化、伝統文化 民主主義 日本国憲法 	①②③	現代社会 ①現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。 ①現代社会における文化の意義や影響について理解している。 ②位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 ②位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 ③私たちが生きている現代社会と文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 日本国憲法 ①人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深く、法の意義を理解している。 ①民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。 ①日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。 ①日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。 ②対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 ③人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
10月	民主政治	18	<ul style="list-style-type: none"> 基本的人権 国民の義務 国会、内閣、裁判所 	①②③	民主政治 ①国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。 ①議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。 ①国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ①地方自治の基本的な考え方について理解している。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。 ②対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ③民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
11月	民主政治 市場経済	16	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治 家計と経済 価格のはたらき 株式会社 	①②③	民主政治 ①国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。 ①議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。 ①国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ①地方自治の基本的な考え方について理解している。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。 ②対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ③民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 市場経済 ①市場経済においては、価格には人的・物的資源を効率的に配分する働きがあることを理解し、その知識を身につけている。 ②経済活動や市場経済の意義について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③経済活動や市場経済の意義について、予想や学習計画を立てたり見直したりして、主体的に学習問題を解決しようとしている。	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト

12月	市場経済 財政	12	<ul style="list-style-type: none"> ・労働者の権利 ・金融のはたらき ・私たちの生活と財政 	①②③	<p>市場経済</p> <p>①市場経済においては、価格には人的・物的資源を効率よく配分する働きがあることを理解し、その知識を身に付けている。</p> <p>②経済活動や市場経済の意義について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>③経済活動や市場経済の意義について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を解決しようとしている。</p> <p>財政</p> <p>①社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。</p> <p>②対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> <p>③国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。</p>	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
1月	国際社会	11	<ul style="list-style-type: none"> ・国家と国際社会、日本の領土 ・世界平和のために ・国際連合のはたらきとしくみ 	①②③	<p>国際社会</p> <p>①世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際、領土(領海、領空を含む。)、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。</p> <p>②地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。</p> <p>③対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> <p>④世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。</p>	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
2月	国際社会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・資源・エネルギー問題 ・持続可能な社会をめざして ・学習のまとめ(入試対策) 	①②③	<p>国際社会</p> <p>①世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際、領土(領海、領空を含む。)、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。</p> <p>①SDGsに関連して地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。</p> <p>②対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> <p>③世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。</p> <p>④国際協調の観点から、カーボンニュートラルを目指す日本と国際社会の取り組みについて主体的に調べまとめようとしている。</p>	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト
3月	課題の探究	10	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のまとめのレポート作成 	①②③	<p>課題の探求</p> <p>②社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを説明、論述している。</p> <p>③私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。</p>	授業内評価 定期考査 提出物・小テスト